

真田志郎
地球連邦宇宙科学局長官。ブラックホールの接近を観測。新たな危機から地球を守るため、17年前に自沈したヤマトを新装、復活させた。

鳥次郎
地球連邦移民船団本部長。アクエリアスから地球を救うために戦死した鳥大介の弟。



宇宙戦艦ヤマトの切り札。シンボルマークである船首の砲口から、波動エンジンが持つ全てのエネルギーを射出。(表紙のヤマト参照) パワーアップされた復活ヤマトは6連射が可能、広範囲の敵を撃滅させる。しかし、波動砲を撃つためのエネルギー充填、および発射後エンジン再始動までにかかる時間的リスクは極めて甚大。バトル時の使用は、艦長の冷静な判断が求められる。



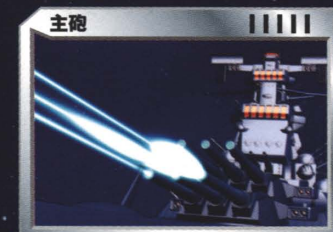
星間国家連合を統率するSUS国の代表。連合繁栄を掲げて人類滅亡を企てる。



エトス星艦隊司令長官。国家連合艦隊として「ヤマト」を攻撃するが、その見事な戦いぶりに敬服する。

カスケードブラックホール

秒速29,000キロのスピード(光速の10分の1)で移動するブラックホール。近づくすべてを飲み込み粉碎する宇宙の悪魔。



46cm三連装ショックカノン。敵戦艦・空母を撃破する。



接近する敵戦闘機やミサイル兵器、隕石を迎撃する。



航行、戦闘指揮など重要部門の制御・管理を行う。上部の巨大パネルで通信。艦長以下、主要クルーの席が集結。



ヤマト艦長。ヤマト乗組員として、数々の危機から地球を救ってきた伝説の男。同じ乗組員だった雪との間に一人娘・美雪をもうける。

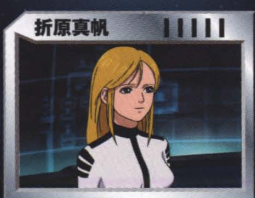


地球防衛軍士官・戦闘班長。第1次移民船団護衛艦隊の生き残り。古代とともに、復活ヤマトに乗る。

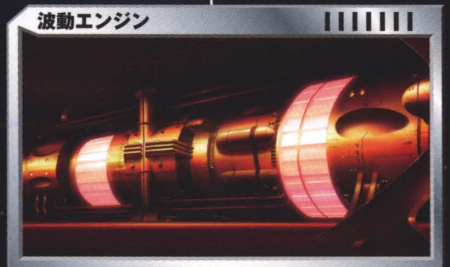
- 「大和」から「ヤマト」へ**
- 1941年 日本帝国海軍により世界最大・最強の戦艦「大和」誕生。
 - 1945年 「天一号作戦」に参加。鹿児島県坊ノ岬沖にて、米軍航空隊の猛攻を受け轟沈。
 - 2199年 戦艦大和を極秘裏に改造した「宇宙戦艦ヤマト」が完成。ガミラス帝国の攻撃から地球を救うために、大マゼラン星雲にあるイスカンダル星に向かう。
 - 2201年 侵略者・白色彗星帝国ガランチスとの死闘。
 - 2201年 侵襲する暗黒星団帝国と激戦を繰り広げる。
 - 2203年 回遊惑星アクエリアスにより地球は水没の危機を迎える。
 - 2220年 地球を救うために自沈したヤマトが復活する。



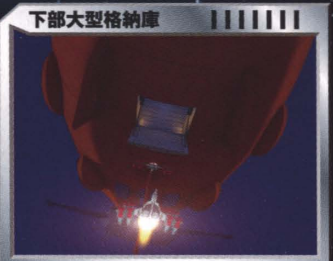
航行・ワープ・戦闘など必要な重要データを処理する。



電算室主任。旧ヤマト、森雪の後任を務める。



惑星イスカンダルの高度な技術を受け継いで建造されたエンジン。このエンジンの力により、ヤマトはワープ航法(長距離恒星間航行)や、強力な波動砲の発射が可能となった。まさに、ヤマトの要である。



ヤマトを護衛する艦載戦闘機や偵察機を格納・射出する。



チーフパイロット。復活ヤマトメンバーの一人。プライドは高いが、天才的な腕前でヤマトや戦闘機を操る。



戦闘機パイロット。女医も兼任。男勝りな性格で、小林との連携プレーが頼もしい。